

特集：図書館でフルに使えるPC活用術

図書館ニュース

目次：

- WebブラウジングコーナーのPC
を使うには？ 2
- こんなときは・・・Webブラウジ
ングコーナー利用にあたって 2
- ノートPCを使うには？ 3
- はじめよう、e-Learning！ 3
- 図書館活用セミナーを開催しま
した 4

図書館でPCをもっと使おう！

学生生活に欠かせないツール、パソコン(PC)。図書館でPCを使う人もたくさん見られるようになりました。図書館には、1FWebブラウジングコーナーのPC、各階に置いているOPAC用のPC*1があるほか、e-LearningのためのPCも置いていますし、ご自分のノートPCを持ち込みで利用することもできます。

今回は、図書館でPCを使うための基礎知識やカウンターによく寄せられるご質問を、まとめてご紹介します。

(*1ただし、OPAC端末からは、工織大の蔵書検索(OPAC)、Nacsis Webcat(全国の大学図書館、研究機関等の蔵書検索)、工織大図書館ホームページの3つのサイトしか利用できません。)

→ 次ページへ続く

7月の日曜開館予定／8月の臨時休館予定／夏休みの長期貸出

7月26日開始の前学期試験のため、図書館は次のように臨時開館します。

試験準備に、ぜひご来館ください。

7月22日(日) 10:00-17:00 開館

7月29日(日) 10:00-17:00 開館

以降、夏休み中は

8月2日(木)～ 9月30日(日) 平日9:00-17:00 開館

土、日、祝 休館

となります。

ただし、今年は夏季一斉休業のため、

8月15日(水)～17日(金)の3日間を、臨時休館とさせていただきます。

詳しくは、下の開館カレンダーをご覧ください。

また、夏季休業にともない、図書の返却期限が次の通り延長となります。

7月12日(水)～9月18日(火)に貸出の図書(雑誌は除きます)返却期限が **10月10日(水)**となります。

2007.07						
Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9:00-21:00 10:00-17:00
 9:00-17:00 休館

2007.08						
Sun.	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9:00-21:00 10:00-17:00
 9:00-17:00 休館

図書館ニュース

WebブラウジングコーナーのPCを使うには？

Q. ログインするにはどうすればいいですか？

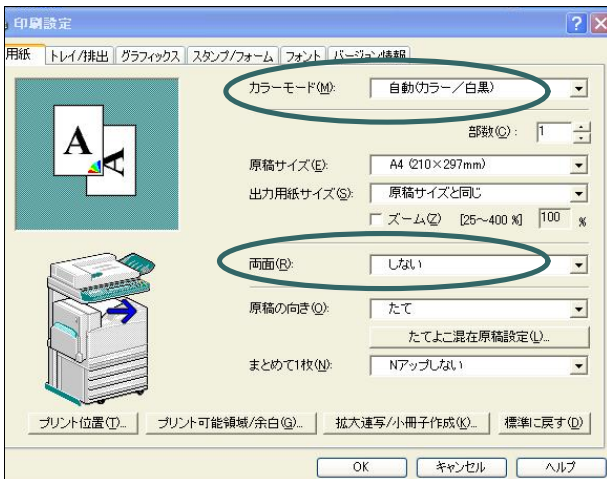
図書館1階WebブラウジングコーナーのPCは、情報科学センターの端末機です。ログインするには、情報科学センターのアカウント（IDとパスワード）が必要です。学部生、大学院生には全員アカウントが用意されています。ご存知でない方、IDやパスワードを忘れた方は、情報科学センターまでお尋ねください。（図書館カウンターでは、これらの再発行などはできませんのでご注意ください。）

Q. WebブラウジングコーナーのPCからプリントアウトはできますか？

WebブラウジングコーナーのPCからは、館内1Fのコピー機、生協のコピー機（オンデマンドプリント機）にプリントアウトさせることができます（有料 白黒10円、カラー50円）。出力方法は次の通りです。

1. 「ファイル」の「印刷」を選びます。プリンタ名は「FX DocuCentre Color 400」です。

初期設定は、白黒・両面印刷になっています。プリンタを選択するときに、「詳細設定」ボタンをクリックして「印刷設定」画面で必ず確認しましょう。（左下図を参照）



オンデマンドプリントの詳細設定画面。
カラー・白黒、片面・両面などはここで設定する。



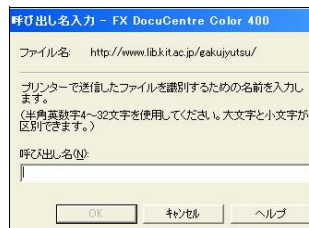
情報科学センター端末機24台を配置したWebブラウジングコーナー。図書館の人気コーナーの一つです。

2. 呼び出し名入力画面で、プリント出力ファイルの呼び出し名を入力します。

設定を確認して「OK」をクリックすると、下図のような「呼び出し名入力」画面になります。ここで、お好きな呼び出し名を付けてください。

3. コピー機に併設の液晶画面(MDSS端末)で、呼び出し名を入力します。

料金を投入し、画面説明に従って操作すると、プリントアウトされてきます。
!!注意!! 印刷のカラー・白黒設定、片面・両面設定は、プリンタ（コピー機）側では変更できません。PCで設定し直してください。



← 呼び出し名入力画面。
ここで付けた名前呼び出して印刷する。

こんなときは・・・ Webブラウジングコーナー利用にあたって

Q. 空席なのに PCがロックされていて使えません！

他に空席がなければ、図書館カウンターまでお申し出ください。強制的にPCを終了させます。（この場合は、作成中のデータが失われます。「ロック」をかけて離席しないようにお願いします。）

Q. PCの動作がおかしくなりました！ / インターネットに接続できません！

マウスが動かないなど、操作を全く受け付けないときは、PCを再起動してみましょう。再起動もできないときは、電源ボタンを長押しすると電源を切ることができます。その上で改めて起動させてみてください。（作成中のデータは失われます。）

インターネットに接続できない時は、いくつかの原因が考えられます。サイトによっては、アクセスが集中するとつながりにくくなります。他のサイトにアクセスできるのに、一定サイトにアクセスできないときは、相手側の問題であることが多いです。学外のサイトに一切アクセスできない、学内のサイトにもアクセスできない場合は、PC自体に問題があるか、学内のネットワークがダウンしている可能性があります。学外のサイトにアクセスできないのか、学内のサイトにもアクセスできないのか、また、ご自分のPCだけが接続できないのか、周囲も皆接続できないのか、を確認した上で、図書館カウンターまでお知らせください。

Q. リクルート社のWEBテストが受験できません！

リクルート社のWEBテストを受験できるのは、3号館1階「就職資料室」のPC3台だけです。図書館WebブラウジングコーナーのPCでは受験できませんのでご了承ください。

ノートPCを使うには？

ご自分のノートPCを図書館で使う人も多くなってきました。インターネットに接続させず、PC単体で利用する場合は、申請なしでご利用頂けます。ここでは、主にネットワークに接続させてPCを使用する方法をご説明します。

Q.無線 LAN でインターネットに接続させたいのですが・・・？

館内でノートPCをインターネット接続させるには、まずKITネット(学内LAN)に接続させなければなりません。このため、情報科学センターのアカウントをお持ちのことが大前提となります。その上で、学内の、ネットワークに接続できるPC(たとえばWebブラウジングコーナーPCや、情報科学センター演習室のPC)から、使用するPCのMACアドレス(PC固有のID)を登録し、PC側で無線LANのための設定をします。下図をご参照ください。(暗号化WEPキーの設定については、MACアドレス登録時に「お知らせ」という案内ページがありますので、それに従ってください。)MACアドレスが登録後5分程度で有効になり、PC側の設定がきちんとできれば、館内ほぼ全域で、無線LANに接続できます。(情報コンセントから、有線で接続することもできます。この場合も、同様にMACアドレスの登録が必要です。また、ケーブル等をご自分でご用意ください。)

登録用URL、MACアドレスの確認方法、登録後の接続方法について詳しくは、情報科学センターホームページ「情報コンセントについて:DHCPコンセント接続の手引(無線・有線共通)」の項をご覧ください。(http://www.cis.kit.ac.jp/index.cgi?page=Network%2DOutlet)

↑
情報科学センターホームページから登録するには、まず、情報科学センターアカウントの入力が必須。

↑
「お知らせ」画面に、無線LAN設定のための詳細情報が表示されているので、それを参考に自分のPCを設定します。

MACアドレス(自分のPC情報)を入力する画面。→

Q.ノートPCからオンデマンドプリントしたいのですが？

ノートPCからオンデマンドプリントするには、ドライバと専用ソフトをインストールする必要があります。情報科学センターホームページ、「利用できる機器」の項、「プリンタ関連」→「ドライバとMDSSソフトのインストール」からダウンロードできます(無料)。インストールすれば、図書館1階コピー機や、生協のコピー機からプリントアウトすることができます。

これら、PCの設定については、情報科学センターのホームページに詳しく掲載されています。http://www.cis.kit.ac.jp/

はじめよう、e-Learning！

「e-Learning」をご存知ですか？これは、PCを用いての自習プログラムのこと。現在工繊大では、「Blackboard」、「ALC NetAcademy」などのシステムが利用可能です。講義の中や、語学学習などに活用頂いています。特に、語学学習では、先生から「ALC NetAcademy」で自習しておくように」という指示があることもあるでしょう。ぜひお試しください。

Q.私は e-Learning が利用できるのでしょうか？

e-Learning を利用するには、e-Learning用のアカウントが必要です。「ALC NetAcademy」については、全員にアカウントが割り振られており、入学時にメールでご案内しています。(2007年度は5月2日付け、学内メールに送信。)また、「Blackboard」については、受講者登録する必要があります。e-Learning関係のアカウントについてのお問い合わせは、学生証を持って、図書館カウンターまで。(受付時間 9:00-17:00 12-13時は除きます。)

○おまけ○

附属図書館HPIは、学術情報ポータルとして、情報収集に役立つ情報をまとめて掲載しています。図書館ホームページを、ぜひあなたのPCのブックマークに加えてください！

図書館HPのURL <http://www.lib.kit.ac.jp/>

Q.どのPCで利用できますか？

e-Learningは 3F遠隔学習室と1FWebブラウジングコーナーのPCで利用できます。特に、3F遠隔学習室は、静かな環境で学習できますのでおすすめです。この部屋の利用は、カウンターでお申し込みください。また、PCIにログインするために、1FWebブラウジングコーナーのPCでは情報科学センターのアカウントが必要です。3F遠隔学習室のPCへのログインについては、利用申し込み時にお知らせします。



図書館3F遠隔学習室。
集中してe-Learningに取り組むのに最適な環境です。

図書館活用セミナーを開催しました

6月19日から7月4日までの3週間にわたり、「もっと使える!! データベース・電子ジャーナルガイダンス 図書館活用セミナー2007」を開催しました。のべ約70名の学生、職員の皆さんにご参加頂きました。たくさんのご参加ありがとうございました。

今年は初めて、8号館情報科学演習室で1人1台のPCを使っての実習形式のテーマを設けました。昨年までの、「実演を見学する”形式と違い、実際に操作でき、データベースの仕組みや使い方を学べるとあって、みなさん真剣に受講していただけたと思います。また、どのテーマも、わかりやすいと好評でした。

配付資料の残部を図書館入り口のパンフレット架に置いてありますので、ご自由にお持ちください。また、電子ジャーナル、データベースについて、利用法の質問などがありましたら、ご遠慮なくお尋ねください。

開催したテーマ:

- (1) 化学系学術情報データベース SciFinder Scholar
- (2) 電気・電子・情報工学系データベース INSPEC
- (3) テーマから探せる学術情報データベース Scopus
- (4) Springer社の電子ジャーナル SpringerLink

(情報図書係)

3F図書資料ゾーンを整理しました

3F図書資料ゾーンに新しい書架が入り、全体的に図書の配置を整備しました。配架している資料の内容は以前と変わりませんが、スペースの都合で別置きしていた図書を組み込んだほか、最上段に置く資料も極力減らし、より使い勝手の良いスペース作りを目指しました。現在、書架表示(サイン)

と実際の図書が食い違っている場合がありますが、順次表示の修正を進めていく予定です。しばらくの間、ご不便をおかけしますがご了承ください。

また、3Fの現在空いている書架には、寄贈図書を核に新しいコレクションを配架する予定です。ご期待ください。

「知への探検」・「知と遊ぶ」基点によろこそ… 京都工芸繊維大学附属図書館

Tel. 075 (724) 7191

E-mail uli7191b@jim.kit.ac.jp

<http://www.lib.kit.ac.jp/>

(開館カレンダー、お知らせ、利用方法)

<http://opac.lib.kit.ac.jp/>

(蔵書検索、予約、利用状況確認)

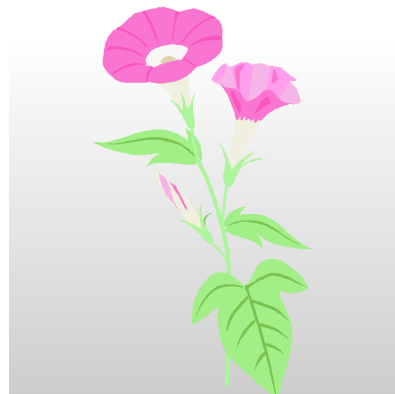
<http://osirabe.net/opac.kit/>

(携帯サイト:お知らせ、蔵書検索、予約、利用状況確認)

no.11編集中は、梅雨、台風、一転して厳しい曇りと、なかなか大変な天候です。それにもかかわらずたくさんのご来館、うれしく思っています。

試験前には日曜開館も実施します。夏休み中も、基本的に月一金は開館しています(お盆の一斉休業期間を除きます)ので、どうぞご来館ください。

これから盛夏を迎えますが、いつも変わらず、静かで涼しい空間をご提供いたします。



図書館ニュース 第11号 平成19年7月25日発行(隔月刊)
発行: 京都工芸繊維大学附属図書館